

家庭のトラブル（離婚・財産分与を求める例）

（申立の趣旨） *申立用紙「申立の趣旨」の4番に記載します。

4 その他（具体的に）

- (1) 相手方は、申立人と離婚する。
- (2) 相手方は、申立人に対し、財産分与として、1500万円を支払う。

とのあっせんを求めます。

（申立の理由） *具体的に記載して下さい。

1 当事者の関係

私（申立人）と夫（相手方）は、昭和●年●月に結婚し、今年で結婚〇〇年目になる夫婦です。

2人の間には、成人した3人の子供がいますが、全員すでに独立しています。現在、私は夫と別居し、△△市に住む長男の家に身を寄せています。

2 夫婦の関係

相手方は、昭和▲▲年生まれで、昔気質なところがあり、「妻は夫に従うべきだ」、「夫が妻を養っているんだ」との感覚が強く、長年、私に隷従を強いてきました。お酒を飲んで気が大きくなると、そのような暴言を吐いたり、まれに、暴力を振るうこともありました。

私は、結婚後、長らくそのような生活に耐え、専業主婦を続けてきましたが、ついに耐えられなくなり、およそ5年くらい前に、子供達と相談のうえ、パート勤めを始め、長男の家に身を寄せるようになりました。

私が外で働き始めて以降、夫は、時々長男の家に来ては、私に自宅に戻るよう迫るのですが、その都度、「女は働く必要はない」、「家に入っていればいい」などと言う始末で、私に歩み寄ろうとする態度はありません。

先日、夫の退職に伴い、退職金約3000万円が夫の預金口座に入金されました。

私としては、これをきっかけに、夫から独立し、第2の人生を歩みたいと思っております。

3 離婚の原因

離婚を希望するのは、夫との価値観の相違や夫の家庭内暴力に原因があり、これ以上婚姻生活を続けることは到底できません。

4 話し合いの状況

夫には、何度も離婚の話をしましたが、全く応じてもらえません。一度、長男が入ってくれて、話し合おうとしたのですが、怒って暴れてしまい、話し合いになりませんでした。

5 相手方への希望

現実を受け入れて、協議離婚して欲しいと思います。また、財産分与として、少なくとも、夫の退職金の2分の1は、私に権利があるはずですので、この支払いを求めたいと思います。その他の財産はいりません。

6 添付資料

戸籍謄本